

# 見えにくいのは 瞼のせいかも

当院では形成外科専門医が、整容面にも最大限に配慮して、手術を行っています。

がんけん か すいしょう

**眼瞼下垂症**とは上瞼が十分に上がらない状態です

## 眼瞼下垂症の典型的症状

- ☑ まぶたが重く、見えにくい
- ☑ 眠そうな目だといわれる
- ☑ 眉が上がりおでこにしわができる
- ☑ 顎が上がっている

多くの場合は、筋肉に異常がなく、コンタクトレンズなどで目を擦りすぎたり年齢による変化として腱膜組織がはがれてゆるむことにより、発症します。

腱膜のゆるみが原因の場合は、ゆるんだ腱膜を引き締める、**挙筋前転手術**でまぶたは楽に上がるようになります。

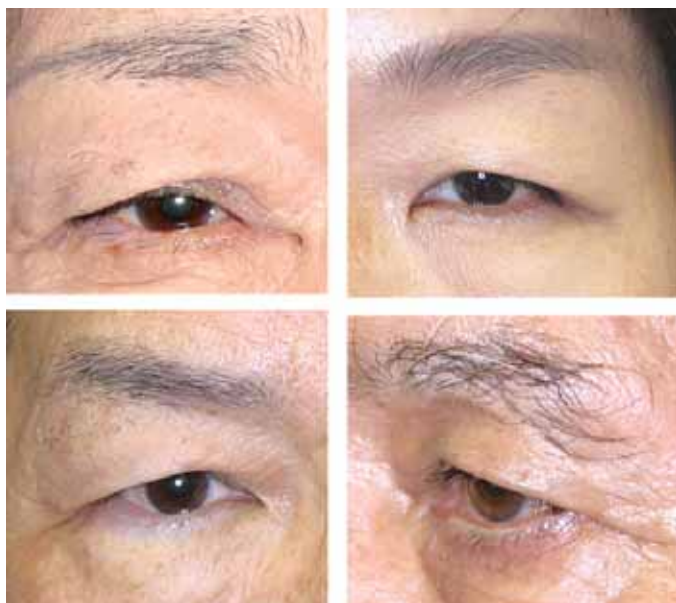


## 上瞼が開いているのに瞼が重く視野が狭い方もいます

腱膜が正常であっても、上眼瞼皮膚皮下組織が睫毛に覆いかぶって睫毛にのしかかり、その結果、**瞼が重くなったり視野が狭く感じる**場合があります。これも眼瞼下垂症という診断です。

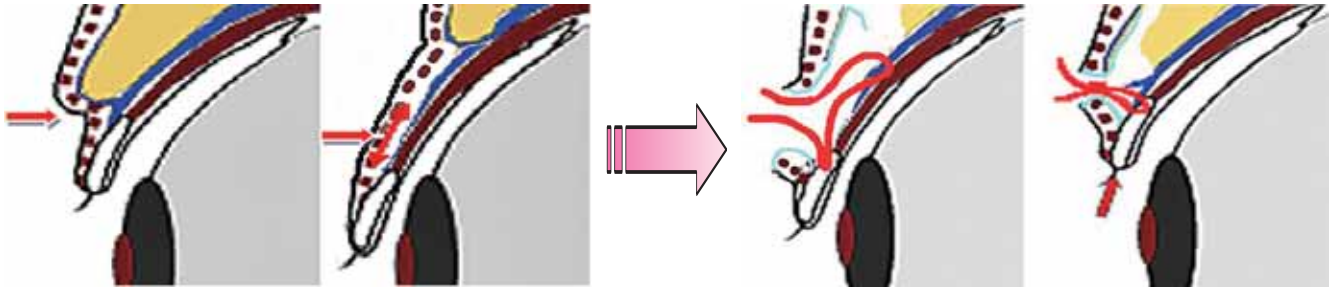
原因は上眼瞼の組織のボリュームが多すぎるためであり、

**眉毛下余剰皮膚眼輪筋切除術**で治療します。



# 眼瞼下垂は、症状に合わせた手術で治ります

腱膜のゆるみが原因の場合は、腱膜前転手術を行います。



腱膜がゆるんでしまうと、挙筋が収縮しても、瞼が上がりにくくなります。

余分な皮膚を切除し、腱膜のしっかりした部位を引き出して、腱板に固定します。

## 挙筋前転術



### 術前

眠たい感じがします。  
無理に目を開けようと眉毛が上がり、おでこにしわが多いです。



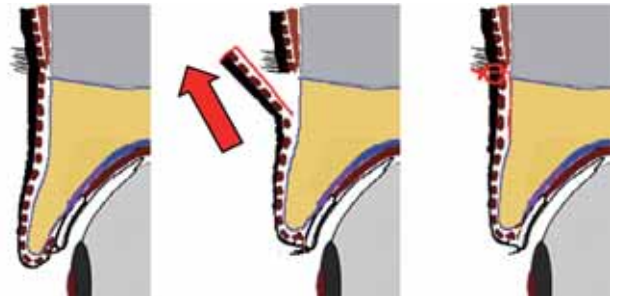
### 術後

楽に見えるようになり、眉も下がり、自然な本来の目もとに戻りました。



上眼瞼組織のボリュームが多すぎる場合は、眉毛下皮膚眼輪筋切除術

最も分厚い眉毛下部の皮膚と、余分な眼輪筋を切除します。



## 眉毛下皮膚眼輪筋切除術



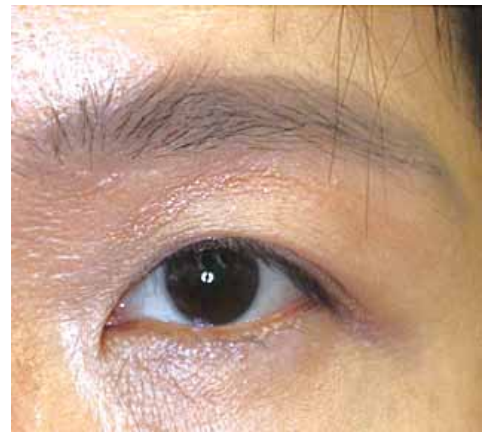
### 術前

皮膚が睫毛に被さり、瞼が重く感じます。  
視野が狭くなっています。



### 術後

楽に見えるようになり視野も広がりました。  
傷跡はわかりません。



当院では形成外科専門医が、整容面にも最大限に配慮して、手術しています。